

小型浄化槽設置に補助

環境保全、公共下水道と一体で

市では、河川などの水質保全を目的に、公共下水道整備事業の認可区域などを除く地域を対象に、し尿と生活排水を一緒に処理できる小型浄化槽の設置者に補助をしています。

問い合わせ先 環境管理課(☎0848③1210 ④0848⑦6069)

補助金額

人槽別	補助金額
5人槽(130㎡以下の住宅)	354,000円
7人槽(130㎡を超える住宅)	411,000円
10人槽(2世帯用住宅)	519,000円

補助対象地域

地域	対象地域
全域	奥野山町、深町、駒ヶ原町、八幡町、小泉町、登町、沖浦町、鷺浦町、高坂町、須波町、広友町、時貞町、寿町、古城通、糸崎町、木原町、頼兼、貝野町、長谷町、沼田町、久井町
一部地域	中之町、大畑町、和田町、田野浦、宗郷、新倉町、明神、西野、西宮、西町、宮浦、円一町、古浜、旭町、東町、本町、城町、幸崎町、沼田東町、沼田西町、小坂町、須波西町、本郷町

29月日 13時~15時 入場無料 消費者月間記念講演会

ところ 三原リージョンプラザ 文化ホール
演題 落語で学ぼう! 悪質商法の手口
講師 秋風亭てい朝
定員 100人(申し込み先着順)
申し込み・問い合わせ先 商工振興課(☎0848⑦6072 ④0848④4103)



【講師紹介】

1956年生まれ
1967年小学5年生のとき、お寺の本堂で初高座
1976年広島大学政経学部入学。同時に落語研究会に入会、二代目秋風亭てい朝を襲名。卒業後、建設会社に勤務するかたわら、各地で高座をつとめる。
1998年第13回国民文化祭おおい1998優勝
1999年全日本社会人落語選手権第3位
2001年第10回けんみん文化祭優勝
2004年第19回国民文化祭ふくおか2004第4位

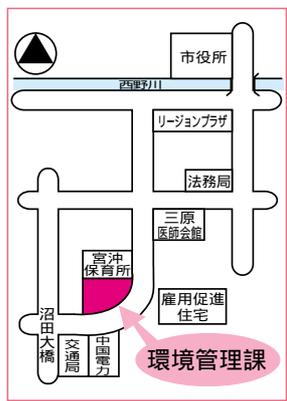
ごみの減量をして、余った平成17年度無料可燃ごみ処理券(旧三原市)の交換をします。
無料可燃ごみ処理券は1枚20円で換算し、マイバックや図書カードなどと交換します。
啓発用の無料可燃ごみ処理券は交換の対象にはなりません。
交換方法 申請書(環境管理課に用意)と余った無料可燃ごみ処理券を環境管理課(宮沖五丁目

5番10号)へ
団体の場合
市に登録している資源回収団体(ごとも会、老人クラブなど)や町内会には、枚数に応じた金額を団体名義の銀行口座に振り込みます。
用意する物 代表者の印鑑
個人の場合
枚数に応じて、金額相当分の品物と交換します。

ごみの減量化を推進!

無料可燃ごみ処理券を交換

交換期間 5月1日(月)~7月28日(金) 8時30分~17時15分 土・日・祝日を除きます。ただし、7月17日(月)の祝日は交換しません。



品物 30枚(600円相当分) = マイバック(大) 25枚(500円相当分) = 図書カード 20枚(400円相当分) = マイバック(小) 5枚(100円相当分) = ごみ袋 4枚以下(100円未満相当分) = 啓発用無料可燃ごみ処理券
問い合わせ先 環境管理課(☎0848③1210)

「ごみ」の出し方を確認しよう

注意 プラスチック製容器包装は資源化(ごみ)これまで、もやさないごみやもやすごみとして出していたプラスチック製容器包装は、ごみの出し方の統一にあわせ、資源化(ごみ)になりました。

資源化(ごみ)は、飲料用かん・びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装に3分別して、配布している、かんきょうカレンダーをよく確認してそれぞれ出してください。

問い合わせ先 環境管理課(☎0848③1210 ④0848⑦6069)